

(3)-2 桑名の地史をまとめよう。 ()年()組()席・名前()

課題 次の中から適切な言葉を選んで()に書き込み、表を完成させよう。

中位段丘層 高位段丘層 最高位段丘層 沖積層 地上 東海湖の湖底
 鈴鹿山系のれきが堆積 火山活動 桑名背斜 西方断層

桑名の地史

年代	地層	桑名のようす	地殻変動・火山活動など
現在	A ()	地上 (イ)	
	B ()	(ア) (イ)	(a) (b)
	C ()	(ア) (イ)	(a)
	D ()	鈴鹿山系のれきが堆積 (ア)に出る	(a)
40万年前	不整合		土地の隆起
100万年前	大泉層	(ウ)	(c) 養老山地の出現 火山活動
210万年前	暮明層	(ウ) 濃飛流紋岩が流れ込む 養老山地はまだない	鈴鹿山脈、養老山地 いっしょに隆起を開始 (d)
290万年前	市之原層	東海湖の湖底	